

通信学習実施計画書

1 講義を通信の方法によって行う地域

- ・大阪府全域、京都市、神戸市、奈良市、和歌山県北部地域

2 添削指導の方法

- ・自宅学習期間の質問方法

添削担当講師：別添カリキュラム参照

電話番号 06-6454-1115

ファックス番号 06-6454-1113

メールアドレス up-osaka@k-e-g.co.jp

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	2.5時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	9時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

- ・通信課題は2回に分けて、配布・回収する。

なお、第1回目の配布は開校日の日に手渡しする。

第2回目の配布は、3回目の講義演習日に行く。

(このとき、1回目分の回収を行う)

2回目分の回収は5回目の講義演習日に行く。

5 通信学習課題

① 課題種類数 1種類、

② 出題形式 択一形式 52問、記述式8問

日本医療企画初任者研修テキスト1巻から24問出題する。

日本医療企画初任者研修テキスト2巻から17問出題する。

日本医療企画初任者研修テキスト3巻から19問出題する。

③ 出題数	(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	6問
	(3) 介護の基本	6問
	(4) 介護・福祉サービスの理解と医量との連携	12問
	(5) 介護におけるコミュニケーション技術	6問
	(6) 老化の理解	4問
	(7) 認知症の理解	4問
	(8) 障がいの理解	3問
	(9) ところとからだのしくみと生活支援技術	19問

6 評価基準

1回目、1問4点の120点満点の72点以上を合格とする。

2回目、1問4点の120点満点の72点以上を合格とする。

基準を満たさなかった場合は、2週間以内に再提出を実施する。

なお、再提出は、60点以上になるまで行う。

7 通信添削業務受託事業者

(1) 自社で実施する。

(2) 委託先研修機関

法人名称	株式会社〇〇商事	
所在地	〒000-0000 大阪府中央区・・・	
連絡先	06-0000-000	
ホームページ	http://	
指定番号	大阪府知事指定 第〇〇号	
研修実績	研修実施期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日
	コース名	
	修了者数	名
委託契約期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで	

※委託期間は1事業年度内（4月1日から翌年3月31日までの間）とすること。